

相馬野馬追

撮影ポイント整理

統合版 v6

- 1 メイン 4コンテンツ
 - 2 カメラ別 撮影ポイント
 - 3 騎馬目線タイムライン
 - 4 追加シーン + 全体マップ
- 別冊 カメラ配置 (図解資料)

メイン 4コンテンツ

野馬追の撮影として必ず押さえるべき4つの行事。本番：5/23(土)～25(月)の3日間。

#	行事名	日程	場所	概要
1	御行列	5/23 (土) 一部 5/24 (日) メイン	各郷 → 雲雀ヶ原 への道中	5つの郷の騎馬隊が進軍。一般道を武者が歩く「象徴的シーン」。正面から迫る騎馬列がVRの主役。
2	甲冑競馬	5/24 (日) 12:00～	雲雀ヶ原祭場地	甲冑武者による競馬。5～6レース。第1レースが最も名誉。スピード感がVRの見せ場。
3	神旗争奪戦	5/24 (日) 13:00～	雲雀ヶ原祭場地	花火合図で旗を取り合う。20数騎・十数回。集結シーンが最大の見せ場。ドローン空撮で史上初のアングル。
4	野馬懸	5/25 (月) 10:20～	小高神社 (南相馬市小高区)	白装束の御小人が裸馬を捕まえ、神馬として奉納。竹柵内で展開する神事の緊張感。

※

イベント別 撮影制約・注意事項

報道腕章5名分確定。今年から場内撮影許可は一般販売停止。カメラ配置は制約条件を前提に設計すること。

行事	主な制約・注意点
御行列	三脚不可（馬が逸れる危険あり）。すぐ退避できる体勢が必須。報道腕章着用で指定エリア内対応。栈敷席・出店スペースに支障のない配置が条件。南口付近は出店エリアのためハンディのみ。
甲冑競馬	1レース約1,200m・5分以内。レース間転換が短くカメラ移動困難。今年から場内撮影許可は販売停止（馬場内は騎馬家族・関係者のみ）。砂かぶり席付近は立ち撮影不可。第一コーナーは一般販売席（来場者優先）。
神旗争奪戦	柵内立入不可。報道やぐらからの撮影が基本。旗の落下地点は毎回異なり予測不能。花火発射台は左右2箇所。八番～第一コーナー間は要注意区域（騎馬会から立入制限の要望あり）。現場の指示に必ず従うこと。
野馬懸	主催は小高神社（事務局に権限なし）。撮影許可は宮司への直接交渉が必要。殿が木場会長経由で一報済み。5/15口ケハン時に挨拶・打ち合わせ予定。柵内は絶対立入不可。坂道脇がカメラ位置候補。

全体マップ（位置関係 概念図）

※正確な地図は別途Googleマップ等を参照。ロケハン後に実地図に差替え予定。

N ↑

相馬市

相馬中村神社

出陣式 (5/23 土 8:30)
三の丸御屋敷 (甲冑着用・出陣準備)

↓ 車で約30分

南相馬市 原町区

★ 雲雀ヶ原祭場地

甲冑競馬・神旗争奪戦 (5/24 日)
宵乗り競馬 (5/23 土 15:00)
南相馬博物館 (甲冑装着テスト場所)

↓ 車で約20分

小高神社 (野馬懸 5/25 月)

御行列ルート (5/24 日曜日)

9:30	勢揃い (小川町)	カメラ装着 8:30~9:30
↓	野馬追通りを南下	正面から迫る騎馬列 = VRの主演
10:30	宇多郷 付近	★ カメラ付替え: 総大将→御使番
11:00	雲雀ヶ原 到着	式典 → 本陣山 (月餅)
12:00	甲冑競馬	報道やぐら確保が最優先
13:00	神旗争奪戦	ドローン空撮 + やぐらから

固定カメラ（基本方針）

没入感を優先し、カメラはなるべく動かさない

馬が正面から来る・通り過ぎる・抜けていく、を近距離で捉えるのが核

VR映像として気持ち悪くならないためにも「動かない」が原則

ただし、御行列・観覧席・出店周辺では固定設置を避け、

手持ち・短時間設置・即時退避を優先

騎馬武者視点（VR最大の見せ場）

v6 大幅更新

殿（相馬氏）との調整により、本番での甲冑装着が実現。クリップ式の小型カメラで実施。

装着方式

機材：GoPro / Insta360 GO Ultra / DJI Osmo
（黒色・可能な限り小型のもの）

取付方法：クリップ式（SmallRigミニクランプ等）
甲冑にメガネ拭きを噛ませて傷防止

装着位置：胸元 or 胴の内側（シーンにより変更）
口上 → 胸元OK / 競馬 → 頭部（鉢巻）が理想

落下防止：黒紐ストラップ併用

3日目（野馬懸）：白装束のため白系カメラが必要

NG事項（殿フィードバック）

おでこ（ヘッドカメラ） → 「かっこ悪い」却下
首掛けネックレスタイプ → 目立ちすぎてNG
両面テープ → 漆の甲冑が剥がれるリスク不可
日曜メインの神旗争奪戦 → 気合入るためNG

★ 最もリスクの低いシーン：月餅

総代表（相馬氏）は座ったまま、前を400騎が通過し口上を述べる。
座っているだけなので取付け・取外しが容易。
他社には撮れない映像。確実に撮れるシーン。

ドローン

地上から空に上昇するカメラワークで、VRならではの浮遊感を演出。特に「神旗争奪戦」で旗が落ちてくる様子や一点に集まる騎馬群をこれまでになかった壮大なアングルで捉える。

担当：イリュージョン（2名） | 5/23 福島入り

機体：DJI 360度撮影対応ドローン（455g）

航空局申請：提出済み（追加資料対応中・間に合う見込み）

実績：前回は競技場上空・150m以下・航空局許可取得で飛行。

今年は事務局発注なし（電波干渉の心配なし）。

NEW

騎馬目線カメラ 装着タイムライン (3日間)

殿メール (5/10) 確定内容。装着/取外しのタイミングと場所。

日	装着	取外し	撮影シーン	備考
5/23 土	8:50 中村神社 (出陣式後)	10:50 コメリ西側 (下馬時)	順閲 → 御繰出し (行列) 相馬市内の行列区間	騎馬目線初装着 出陣式終了→乗馬用意のタイミングで装着
5/24 日	8:30~9:30 ソーマガス本町店 付近	10:30 取外し → 御使番に付替え	総大将の行列 → 御使番の伝令 月餅 (座ったまま=最も安全) 甲冑競馬・旗争奪は宇多郷陣屋対応	★ 御使番の伝令シーン = 殿からのアイデア 他社には撮れない映像
5/25 月	確認中 (小高騎馬会長 に打診中)	確認中	お小人 (野馬懸で走り回る役) 白装束のため白系カメラが必要	殿が木場会長と別途相談 走り回るためズレるリスクあり

機材編成・撮影体制

カテゴリ	機材	台数	担当	用途
3D VRカメラ	キャノン 8K/3D/180°専用機	2~3	RI (太田・千代・他1名)	メイン4コンテンツの固定撮影
2Dカメラ	4K一眼カメラ	2	COO (谷口・藤林)	補完・全景・移動。後日3D変換
ドローン	DJI 360°対応 (455g)	要確認	イリュージョン (2名)	神旗争奪戦の空撮
騎馬目線	GoPro / Insta360等	2~3	装着専任 (要確定)	甲冑装着。黒+白 (3日目)

報道腕章 : 5名分確定。追加スタッフは入場券で対応。

連絡手段 : トランシーバー使用。少人数で安全運用。

統括 : 河合 (プロデューサー) / 深田 (ディレクター)

追加シーン（メイン4コンテンツ以外）

尺稼ぎ・前後の文脈づくり + 殿メール/会議で追加された新規撮影機会。

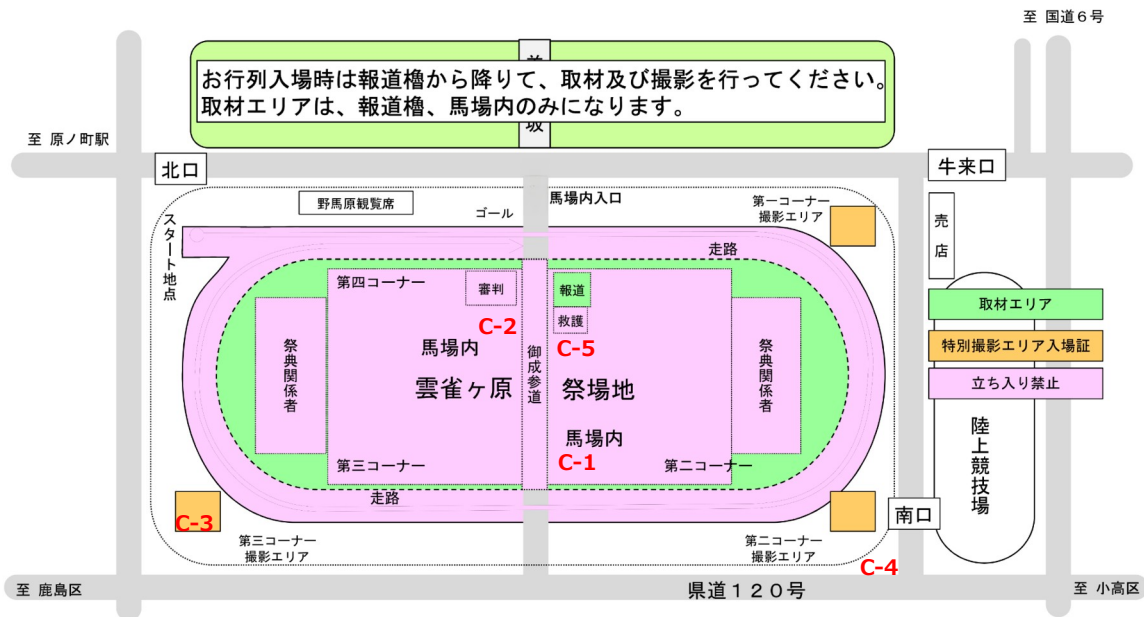
シーン	日程	特記事項	
出陣式（中村神社）	5/23 8:30	PPTXに未掲載だった撮影ポイント。中村城跡内の丘の上。	NEW
口上シーン	5/23 早朝	軍師の家で口上を述べるプライベート場面。撮影可能性あり。	NEW
月餅	5/24 式典後	本陣山。総代表に騎馬目線カメラ装着。400騎が口上。最もリスクが低い。	NEW
御使番の伝令	5/24 10:30～	総大将からカメラ付替え、御使番の伝令を騎馬目線で撮影。殿アイデア。	NEW
宵乗り競馬	5/23 15:00	陣羽織での競馬。本番より緩め → 翌日のリハーサル。カメラ位置テストに最適。	
安全祈願祭	5/22 13:00	中村神社。火縄銃・太鼓。前日のスタッフ面通し。	
火の祭	5/24 19:30	小高区。本編外イベント。参加任意。	

カメラ配置 図解資料

雲雀ヶ原祭場地の図面は令和8年版に更新

カメラ配置 御行列 各郷から雲雀ヶ原へ向かう進軍シーン

1/5



日程：5/23（土）一部 / 5/24（日）メイン

場所：各郷 → 雲雀ヶ原への道中

見せ場：一般道を進む騎馬武者の列

カメラ配置

C-1、C-2

馬の寄り、臨場感ある映像

※手持ちカメラ

C-3、C-4

市街地を進軍する馬の様子を撮影

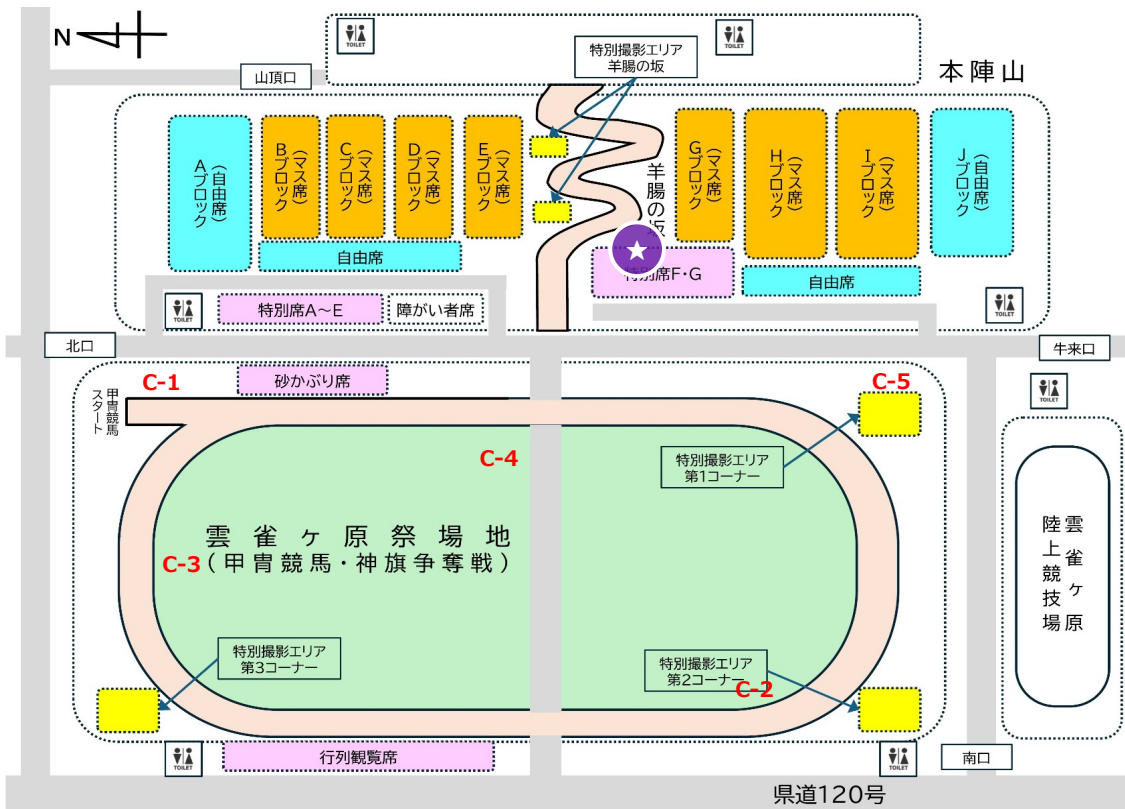
（※南口は出店あり。固定不可。配置は下見後確定）

C-5

全景撮影

固定設置ではなく、手持ち・即時退避を優先

カメラ配置 甲冑競馬 雲雀ヶ原祭場地 レース撮影



日程：5/24 (日) 12:00～
見せ場：甲冑武者が猛スピードで駆け抜ける迫力

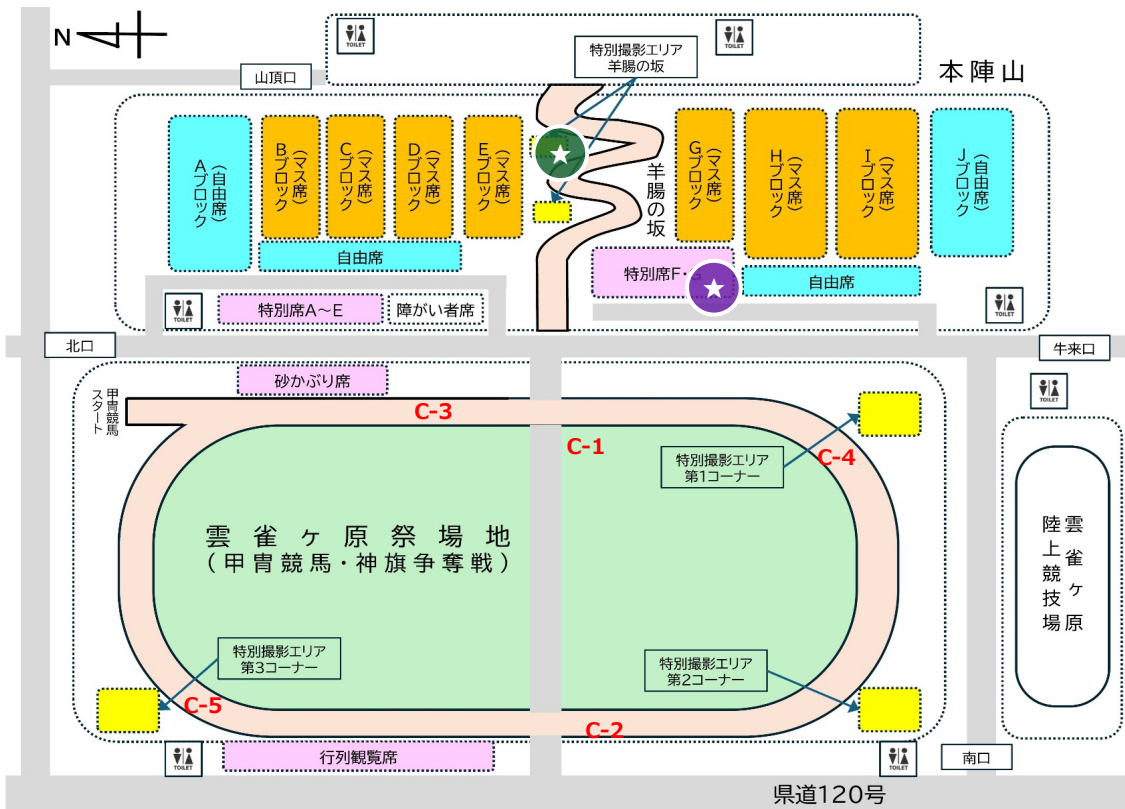
カメラ配置

- C-1**
レースのスタートの瞬間
※砂かぶり席付近は立ち撮影要注意
- C-2、C-3**
レースの臨場感をとらえる
- C-4**
レースの全景（報道やぐら）
- C-5**
ストレートを正面からとらえる
※第一コーナーは一般販売席（来場者優先）

★ 騎馬武者視点
宇多郷陣屋にて対応（殿メール）

まとい場後方は身を乗り出さない | 本陣山 (右上) → 月餅シーン

カメラ配置 神旗争奪戦 雲雀ヶ原祭場地 ハイライト撮影



日程：5/24 (日) 13:00～
見せ場：神旗を目がけて騎馬が一気に集結

カメラ配置

- C-1**
馬場内で旗を取り合う様子を
近くから捉える
- C-2、C-3**
馬場内で旗を取り合う様子を
外側から捉える
※C3：八番～第一コーナー間は要注意区域
- C-4、C-5**
全景
- ★ 騎馬武者視点 要相談
- ★ ドローンカメラ
(航空局許可取得中)

撮影やぐらは報道腕章で使用可 | 花火発射台は左右2箇所

カメラ配置 野馬懸 小高神社 神事撮影

日程：5/25 (月) 10:20～

場所：小高神社 (南相馬市小高区)

見せ場：裸馬を追い、捕らえ、奉納する神事の緊張感

撮影ポイントの許諾は神社

事務局管轄外。5月ロケハン時に宮司・関係者へ挨拶・相談。



カメラ配置

C-1

馬が入ってくる様子を捉える

C-2、C-3、C-4

野馬懸の様子を近くから捉える

★ お小人カメラ (白系)

殿が小高騎馬会長に確認中

日程 : 5/23 (土) 8:30~8:50

場所 : 相馬中村神社 (相馬市中村・中村城跡内)

行事 : 出陣式 (総大将の訓示)

撮影のポイント

中村城跡の丘の上に社殿があり、参道から階段を上った先が本殿。

参道側から見える灯籠・鳥居・参道の構図は、出陣の空気感を伝える象徴的なシーン。

入口には狛犬の代わりに馬の像が並ぶ独特の雰囲気。

★ 騎馬目線カメラの装着は出陣式直後 (8:50~) に実施。

装着スタッフは出陣式中に殿の近くで待機する必要あり。

※境内の詳細図面・カメラ配置はロケハン後に追加予定